

(資料 研究③-1) 「遺伝カウンセリング受検者・出生前検査受検者の出生前検査に対する意識調査」のアンケート調査用紙

**Q1** 現在、あなたには配偶者／パートナーがいますか。

1. います
2. いません
3. 答えたくない

**Q2** あなたの配偶者／パートナーの、現在の年齢をお答えください。

1. 19歳以下
2. 20歳
3. 21歳
4. 22歳
5. 23歳
6. 24歳
7. 25歳
8. 26歳
9. 27歳
10. 28歳
11. 29歳
12. 30歳
13. 31歳
14. 32歳
15. 33歳
16. 34歳
17. 35歳
18. 36歳
19. 37歳
20. 38歳
21. 39歳
22. 40歳
23. 41歳
24. 42歳
25. 43歳
26. 44歳
27. 45歳
28. 46歳
29. 47歳
30. 48歳
31. 49歳
32. 50歳以上
33. わからない
34. 答えたくない

**Q3** 現在、妊娠していますか。

1. はい
2. いいえ
3. 答えたくない

**Q4** 妊娠している方に伺います。  
現在、妊娠何か月（何週）ですか。  
当てはまるものをお答えください。

1. 4週（妊娠2ヶ月1週）以下
2. 5週（妊娠2ヶ月2週）
3. 6週（妊娠2ヶ月3週）
4. 7週（妊娠2ヶ月4週）
5. 8週（妊娠3ヶ月1週）
6. 9週（妊娠3ヶ月2週）
7. 10週（妊娠3ヶ月3週）
8. 11週（妊娠3ヶ月4週）
9. 12週（妊娠4ヶ月1週）
10. 13週（妊娠4ヶ月2週）
11. 14週（妊娠4ヶ月3週）
12. 15週（妊娠4ヶ月4週）
13. 16週（妊娠5ヶ月1週）

14. 17週（妊娠5ヶ月2週）
15. 18週（妊娠5ヶ月3週）
16. 19週（妊娠5ヶ月4週）
17. 20週（妊娠6ヶ月1週）
18. 21週（妊娠6ヶ月2週）
19. 22週（妊娠6ヶ月3週）
20. 23週（妊娠6ヶ月4週）
21. 24週（妊娠7ヶ月1週）
22. 25週（妊娠7ヶ月2週）
23. 26週（妊娠7ヶ月3週）
24. 27週（妊娠7ヶ月4週）
25. 28週（妊娠8ヶ月1週）
26. 29週（妊娠8ヶ月2週）
27. 30週（妊娠8ヶ月3週）
28. 31週（妊娠8ヶ月4週）
29. 32週（妊娠9ヶ月1週）
30. 33週（妊娠9ヶ月2週）
31. 34週（妊娠9ヶ月3週）
32. 35週（妊娠9ヶ月4週）
33. 36週（妊娠10ヶ月1週）
34. 37週（妊娠10ヶ月2週）
35. 38週（妊娠10ヶ月3週）
36. 39週（妊娠10ヶ月4週）
37. 40週（妊娠11ヶ月1週）
38. 41週（妊娠11ヶ月2週）
39. 42週（妊娠11ヶ月3週）以上

**Q5** これまでに出産を何回経験しましたか。（現在の妊娠は含みません）

1. 0回
2. 1回
3. 2回
4. 3回
5. 4回
6. 5回以上

**Q6** もっとも最近に出産したのは西暦何年ですか。（現在の妊娠は含みません）

1. Q6S1 西暦【N】年

**Q7** これまでに流産を何回経験しましたか。（子宮外妊娠と化学流産は含みません）

1. 0回
2. 1回
3. 2回
4. 3回
5. 4回
6. 5回以上

**Q8** これまでに中期（妊娠13～21週まで）の人工妊娠中絶を何回経験しましたか。

1. 0回
2. 1回
3. 2回
4. 3回
5. 4回
6. 5回以上

**Q9** 中期（妊娠13～21週まで）の人工妊娠中絶を経験したきっかけは何ですか。《複数回答可》

1. 赤ちゃんに形態学的な病気が見つかったから
2. 赤ちゃんに染色体疾患が見つかったから
3. 子宮内で赤ちゃんが亡くなってしまったから
4. 経済的理由
5. 母体の健康状態への配慮
6. その他【具体的に】【FA】
7. 答えたくない

**Q10** お子さんは何人いますか。（別居しているお子さんも含みます。妊娠中の子ども（胎児）、亡くなられたお子さんは含めないでください）《複数回答可》

1. 自身で出産した子（実子）【N】人
2. 他人から引き取った子（継子・養子・里子）【N】人
3. いない

**Q11** 一番最近（現在）の妊娠に至った方法は、次のうちどれですか。

1. 自然妊娠
2. タイミング法
3. 人工授精
4. 体外受精・顕微授精
5. わからない
6. 答えたくない

**Q12** 一番最近（現在）の妊娠で妊婦健診を受けている、もしくは受けていたのは、どの都道府県ですか。

1. 北海道
2. 青森県
3. 岩手県
4. 宮城県
5. 秋田県
6. 山形県
7. 福島県
8. 茨城県
9. 栃木県
10. 群馬県
11. 埼玉県
12. 千葉県
13. 東京都
14. 神奈川県
15. 新潟県
16. 富山県
17. 石川県
18. 福井県
19. 山梨県
20. 長野県
21. 岐阜県
22. 静岡県
23. 愛知県
24. 三重県
25. 滋賀県
26. 京都府
27. 大阪府
28. 兵庫県
29. 奈良県
30. 和歌山県
31. 鳥取県
32. 島根県
33. 岡山県
34. 広島県
35. 山口県
36. 徳島県
37. 香川県
38. 愛媛県
39. 高知県
40. 福岡県
41. 佐賀県
42. 長崎県
43. 熊本県
44. 大分県
45. 宮崎県
46. 鹿児島県
47. 沖縄県
48. その他

**Q13** 一番最近（現在）の妊娠で分娩を予定している、または分娩したのはどの都道府県ですか。

1. 北海道
2. 青森県
3. 岩手県
4. 宮城県
5. 秋田県

6. 山形県
7. 福島県
8. 茨城県
9. 栃木県
10. 群馬県
11. 埼玉県
12. 千葉県
13. 東京都
14. 神奈川県
15. 新潟県
16. 富山県
17. 石川県
18. 福井県
19. 山梨県
20. 長野県
21. 岐阜県
22. 静岡県
23. 愛知県
24. 三重県
25. 滋賀県
26. 京都府
27. 大阪府
28. 兵庫県
29. 奈良県
30. 和歌山県
31. 鳥取県
32. 島根県
33. 岡山県
34. 広島県
35. 山口県
36. 徳島県
37. 香川県
38. 愛媛県
39. 高知県
40. 福岡県
41. 佐賀県
42. 長崎県
43. 熊本県
44. 大分県
45. 宮崎県
46. 鹿児島県
47. 沖縄県
48. その他
49. まだ決まっていない

**Q14**

一番最近（現在）の妊娠で分娩する予定の施設、または分娩した施設は、次のうちどれに当てはまりますか。

1. 妊婦健診と同じ施設
2. 妊婦健診先の連携施設
3. 里帰り先の施設
4. 予定とは異なる転院先（理由：赤ちゃんの状態の変化）
5. 予定とは異なる転院先（理由：妊婦さん自身の状態の変化）
6. その他【具体的に】【FA】
7. まだ決まっていない

**Q15**

一番最近（現在）の妊娠で分娩する予定の施設規模、または分娩した施設規模は、次のうちどれに当てはまりますか。

1. 大学病院
2. 大学病院以外の総合病院
3. 産科病院・クリニック
4. 助産院
5. 自宅
6. その他【具体的に】【FA】
7. まだ決まっていない

**Q16**

一番最近（現在）の妊娠で予定している、または予定していた分娩様式はどれですか。

1. 通常の経膈分娩
2. 無痛・和痛の経膈分娩

3. 帝王切開
4. まだ決まっていない/上記にあてはまるものはない

**Q17**

あなたの最終学歴は何ですか。  
または、現在在籍している学校は、次のどれですか。

1. 義務教育
2. 高等学校
3. 専門学校
4. 高等専門学校
5. 短期大学
6. 大学
7. 大学院
8. その他【具体的に】【FA】
9. 答えたくない

**Q18**

あなたの配偶者／パートナーの最終学歴は何ですか。  
または、現在在籍している学校は、次のどれですか。

1. 義務教育
2. 高等学校
3. 専門学校
4. 高等専門学校
5. 短期大学
6. 大学
7. 大学院
8. その他【具体的に】【FA】
9. わからない
10. 答えたくない

**Q19**

昨年の世帯年収はおおよそどれですか。  
差し支えなければお答えください。

1. なし
2. 130 万円未満
3. 130 万円以上 200 万円未満
4. 200 万円以上 300 万円未満
5. 300 万円以上 400 万円未満
6. 400 万円以上 500 万円未満
7. 500 万円以上 600 万円未満
8. 600 万円以上 800 万円未満
9. 800 万円以上 1000 万円未満
10. 1000 万円以上 1500 万円未満
11. 1500 万円以上 2000 万円未満
12. 2000 万円以上 3000 万円未満
13. 3000 万円以上
14. 答えたくない

**Q20**

あなたやあなたの配偶者／パートナーの血縁者に、生まれつきの病気をもった人はいますか。  
※表示された選択肢についてお答えください。

1. いる（自分の両親）疾患名【具体的に】【FA】
2. いる（自分のきょうだい）疾患名【具体的に】【FA】
3. いる（自分の子）疾患名【具体的に】【FA】
4. いる（その他自分の血縁者）疾患名【具体的に】【FA】
5. いる（配偶者／パートナーの両親）疾患名【具体的に】【FA】
6. いる（配偶者／パートナーのきょうだい）疾患名【具体的に】【FA】
7. いる（配偶者／パートナーの子）疾患名【具体的に】【FA】
8. いる（その他配偶者／パートナーの血縁者）疾患名【具体的に】【FA】
9. いない
10. わからない
11. 答えたくない

**Q21**

次のような考え方についてお答えください。

1. 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ
2. 結婚したら、子どもは持つべきだ
3. 結婚した男性にとって、家族と過ごす時間は仕事の成功よりも重要だ
4. 女性が最初の子どもの産むなら 20 代のうちがよい
5. 出産は女性が 35 歳までにするのがよい

1. 賛成

2. やや賛成
3. やや反対
4. 反対
5. わからない

**Q22**

次の 1～6 の質問について、過去 1 カ月の間はどのようであったか、6 つの項目それぞれにあてはまるものを 1 つお選びください。

1. 神経過敏に感じましたか
  2. 絶望的だと感じましたか
  3. そわそわ、落ち着かなく感じましたか
  4. 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか
  5. 何をするのも骨おりだと感じましたか
  6. 自分は価値のない人間だと感じましたか
1. いつも
  2. たいてい
  3. ときどき
  4. 少しだけ
  5. まったくない

**Q23**

以下の記述について、正しいと思う場合は「○」、間違っていると思う場合は「×」を、わからない場合には「わからない」をお選びください。

1. 妊娠中にあらゆる検査を受けても、生まれつきの病気すべてを知ることはできない
  2. 妊婦の年齢が高くなれば、子どもの染色体異常による病気があらわれやすくなる
  3. 出生前検査についての相談窓口は、行政機関（保健センター・役所）にもある
  4. 医師は、すべての妊婦に出生前検査に関する情報を提供する必要がある
  5. 妊婦健診で受ける超音波検査は出生前検査の 1 つである
  6. 妊婦の半数以上が、羊水検査を受けている
1. 正しいと思う（○）
  2. 正しくないと思う（×）
  3. わからない

**Q24**

出生前検査についてあなたはどのように思いますか。

1. 胎児について多くのことを知るのは良いことである
  2. 胎児が病気だったら、早く準備ができる
  3. 胎児の病気を妊娠中に知っても、治せる病気でなければ不安になる
  4. 胎児に出生前検査でわかる病気がみつからなければ、安心できる
  5. 出産すると決めている人にとっては、受ける意味がない
  6. 産むか産まないかの選択ができる
  7. 検査の結果によって妊娠継続をあきらめることができる
  8. 検査の結果によって妊娠継続をあきらめることはできない
  9. 通常の妊婦健診に加えて別途費用がかかることは負担である
1. とてもそう思う
  2. そう思う
  3. どちらでもない
  4. そう思わない
  5. 全くそう思わない

**Q25**

出生前検査についての情報はすべての妊婦に提供すべきだと思いますか。

1. すべての妊婦に一般的な出生前検査の情報提供があると良い
  2. 年齢や医学的理由等の条件に当てはまる人にだけ情報提供すれば良い
  3. 知りたい人にだけ情報提供すれば良い
  4. 産婦人科の外来でチラシなどの情報提供があると良い
  5. 行政の窓口でチラシなどの情報提供があると良い
1. とてもそう思う
  2. そう思う
  3. どちらでもない
  4. そう思わない
  5. 全くそう思わない

**Q26**

出生前検査の基本情報をすべての妊婦に提供される場合には、どのような情報が含まれるべきだと思いますか。《複数回答可》

1. 検査の種類・内容の違い
2. 検査を受検できる施設について
3. 検査の費用について
4. 検査を受検する方法・手順について
5. 各検査の精度

6. 先天性疾患全般について（種類・疾患の特徴など）
7. 検査の対象疾患について（種類・疾患の特徴など）
8. 障がい者福祉について（医療費助成など）
9. その他【具体的に】【FA】
10. 基本的に提供すべきではない

**Q27**

出生前検査について、初めて情報提供を受けるのは、いつが望ましいと考えますか。

1. 妊娠前
2. 妊娠後（心拍確認後）
3. 妊娠後（母子健康手帳を受け取ったとき）
4. 妊娠後（赤ちゃんに何か所見を認めたとき）
5. その他【具体的に】【FA】
6. わからない

**Q28**

出生前検査について、初めて情報提供を受ける場所は、どこが望ましいと考えますか。

1. 教育機関（中学・高校・専門・大学など）
2. 家庭
3. 医療機関
4. 保健センターなどの行政機関
5. その他【具体的に】【FA】
6. わからない

**Q29**

出生前検査はすべての妊婦が受けるべき検査だと思いますか。

1. 受けるべきだと思う
2. 受けない方が良いと思う
3. 年齢や医学的理由等の条件を設けて、条件にあう人だけに受けるべきだと思う
4. 年齢や医学的理由等にかかわらず、希望する人は誰でも受けられるようにした方が良いと思う
5. その他【具体的に】【FA】
6. わからない

**Q30**

出生前検査の実施要件について、どのように考えますか。  
以下の設問にそれぞれ回答してください。

1. 出生前検査には一定の制限（国や学会などによる規制）が必要である
  2. 出生前検査を受けるか受けないかは一人ひとりの女性が判断することである
  3. 出生前検査の実施対象を染色体疾患の可能性の高い妊婦に限定する必要はない
  4. 出生前検査がもっと身近な施設で受検できるようになったら良いと思う
  5. 出生前検査は妊婦健診で通院する産婦人科で受けられる状態が望ましい
  6. もっと気軽に出生前検査を受けられるようになったら良いと思う
1. とてもそう思う
  2. そう思う
  3. どちらでもない
  4. そう思わない
  5. 全くそう思わない

**Q31**

産まれてくる、または産まれてきた子どもに対する気持ちについて、次のような考えをあなたはどう思いますか。  
または、どう思っていましたか。

1. 大きな病気や障がいを持たずに産まれてほしい
  2. 治療できる病気や障がいであれば問題ない
  3. 産まれてからわかる病気もあるので、妊娠中のことは気にならない
1. そう思う
  2. そう思わない
  3. わからない
  4. 答えたくない

**Q32**

出生前検査に関する情報源としてどんなものを使用しますか。《複数回答可》

1. テレビ
2. 新聞
3. ラジオ
4. 雑誌・書籍
5. インターネット（SNS含む）
6. 家族
7. 友人・知人
8. 自身の職業上の知識
9. 医療機関

10. 教育機関・学校
11. 行政機関（保健所・役所・母子手帳交付所）
12. その他【具体的に】【FA】
13. 特に調べない

**Q33**

誰から出生前検査についての説明を含むカウンセリング（遺伝カウンセリング）を受けましたか。《複数回答可》

1. 医師
2. 看護師・助産師
3. カウンセラー（遺伝カウンセラー・その他のカウンセラーを含む）
4. その他【具体的に】【FA】
5. どんな資格・職種の人かわからない
6. 覚えていない

**Q34**

出生前検査前の説明を含むカウンセリング（遺伝カウンセリング）はどのように行われましたか。《複数回答可》

1. 直接の対面だった（個別・集団含む）
2. オンラインの対面だった（個別・集団含む）
3. 動画や資料の提供があった
4. その他【具体的に】【FA】
5. 覚えていない・わからない

**Q35**

出生前検査前の説明を含むカウンセリング（遺伝カウンセリング）はどのような方式でしたか。

1. 個別の遺伝カウンセリング
2. 個別の簡単な説明
3. 集団での説明
4. 集団での説明後に個別の遺伝カウンセリング
5. 説明文書や動画のみで対面の説明はなし
6. その他【具体的に】【FA】
7. 覚えていない・わからない

**Q36**

出生前検査前の説明を含むカウンセリング（遺伝カウンセリング）は、誰と一緒に説明を受けましたか。《複数回答可》

1. 自分だけ
2. 配偶者／パートナー
3. 自分の親
4. 配偶者／パートナーの親
5. その他【具体的に】【FA】
6. 覚えていない・わからない・答えたくない

**Q37**

出生前検査前の説明を含むカウンセリング（遺伝カウンセリング）にかかった時間はどのくらいでしたか。

1. 説明はなかった
2. 5分未満
3. 15分未満
4. 30分未満
5. 45分未満
6. 60分未満
7. 60分以上
8. 覚えていない・わからない

**Q38**

出生前検査を受けた具体的な年齢を教えてください。  
 ※答えたくない方は「0」と入力ください。  
 ※一番最近（現在）の妊娠についてお答えください。

1. Q38S1【N】歳

**Q39**

出生前検査を受けた理由は何ですか。《複数回答可》  
 ※一番最近（現在）の妊娠についてお答えください。

1. 高年妊娠が心配だったから
2. 妊婦健診や他施設での超音波検査で赤ちゃんの病気の可能性を指摘されたから
3. 家族に染色体疾患を持つ人がいるから
4. 夫婦のいずれかに染色体の構造異常が判明しているから
5. 漠然とした不安があるから
6. 安心したいから

7. 産む前に分かれば心構えができるから
8. 産む前に分かれば育児環境の準備ができると思ったから
9. 受けられる検査があるなら受けておきたいと思ったから
10. 障がいのある子を育てる自信がないから
11. 医師に勧められたから
12. 家族に勧められたから
13. 友人・知人に勧められたから
14. みんなが受けるものだと思ったから
15. その他【具体的に】【FA】
16. 答えたくない

**Q40**

どの出生前検査を受検しましたか。《複数回答可》  
※一番最近（現在）の妊娠についてお答えください。

1. 時間をかけた詳細な超音波検査（赤ちゃんの形態学的評価）
2. 母体血清マーカー検査（クアトロ／トリプルマーカー検査）・・・結果は確率（例 1/〇〇）
3. NIPT・・・結果は「陽性」か「陰性」※日本でこの検査が始まったのは2013年以降です  
コンバインド検査、OSCAR検査等（超音波と母体血清マーカーの組み合わせ検査）・・・結果は確率（例 1/〇〇）
4. 絨毛検査
5. 羊水検査
6. その他【具体的に】【FA】
7. 答えたくない

**Q41**

出生前検査を受検した施設はどこですか。  
※複数施設で受検したことがある方は、最初に検査を受けた施設についてお答えください。

1. 妊婦健診先の産婦人科施設
2. 医師に紹介された産婦人科施設
3. 自身で探した産婦人科施設
4. 自身で探した施設（産婦人科以外）
5. その他【具体的に】【FA】

**Q42**

出生前検査の結果は、どのように知らされましたか。  
※複数施設で受検したことがある方は、最初に検査を受けた施設についてお答えください。

1. 対面で結果と検査の限界などの説明を受けた（オンライン診療を含む）
2. 電話で結果と検査の限界などの説明を受けた
3. 電話で結果のみ聞いた
4. 郵送・FAX・メール・インターネット上で結果のみ受け取った
5. その他【具体的に】【FA】
6. 覚えていない・答えたくない

**Q43**

誰が出生前検査の結果を知らせてくれましたか。《複数回答可》  
※複数施設で受検したことがある方は、最初に検査を受けた施設についてお答えください。

1. 医師
2. 看護師・助産師
3. カウンセラー（遺伝カウンセラー・その他のカウンセラーを含む）
4. その他【誰か具体的に】【FA】
5. どんな職業・資格の人かわからない
6. 対人ではなかった
7. 覚えていない

**Q44**

出生前検査の結果の説明について医療者の説明（カウンセリングを含む）の時間はどのくらいでしたか。（複数回の説明機会があった場合はその合計時間）  
※複数施設で受検したことがある方は、最初に検査を受けた施設についてお答えください。

1. 説明はなかった
2. 5分未満
3. 15分未満
4. 30分未満
5. 45分未満
6. 60分未満
7. 60分以上
8. 覚えていない・わからない

**Q45**

出生前検査で赤ちゃんの病気が確定したあと、どのように対応しましたか。  
※直近の経験についてお答えください。

1. 妊娠継続中

2. 妊娠継続し、出産した
3. 妊娠継続したが、その後、自然流産（子宮内胎児死亡）した
4. 妊娠を継続しなかった
5. その他【具体的に】【FA】
6. 覚えていない・答えたくない

**Q46**

出生前検査を受検しなかった理由は何ですか。《複数回答可》  
※直近の経験についてお答えください。

1. 検査を受けられる場所がなかったから
2. 受検可能な時期に情報提供がなかったから
3. 費用が高かったから
4. どんな結果であっても出産するつもりだったから
5. 検査で見つけられる疾患は生まれつきの病気の中でも一部だから
6. 妊娠の中断につながる可能性のある検査は受けるべきではないと思うから
7. 医師が受けなくてよいと言った・検査に否定的だったから
8. 家族が受けなくてよいと言った・検査に否定的だったから
9. その他【具体的に】【FA】
10. 答えたくない

**Q47**

出生前検査について検討する場合、どの専門職に相談したいと思いますか。《複数回答可》

1. 産婦人科医
2. 小児科医
3. 臨床遺伝専門医（遺伝の専門資格をもった医師＜産婦人科医や小児科医も含む＞）
4. 認定遺伝カウンセラー（遺伝の専門資格を持った医療従事者）
5. 助産師・看護師（医療機関）
6. 保健師・助産師（行政機関）
7. その他の専門職【具体的に】【FA】
8. 専門職には相談しない【理由を具体的に】【FA】
9. わからない

**Q48**

最初に出生前検査の基本情報を知る方法として、どのような方法が望ましいですか。《複数回答可》

1. 対面での説明（個別）
2. 対面での説明（グループ）
3. オンラインでの説明（個別）
4. オンラインでの説明（グループ）
5. 説明資料の配布
6. 説明動画の視聴
7. その他【具体的に】【FA】
8. わからない
9. 情報提供は必要ない

**Q49**

出生前検査に関する詳細な情報提供を受ける際の相談体制として、何を重要視しますか。

1. プライバシーが確保された環境であること
2. 同一の担当者による継続した支援がうけられること
3. 十分な時間の確保がされていること
4. 説明者の考えや意見が聞けること
5. 支援団体などの案内があること
6. 正確で信頼できるインターネットサイトの案内があること
1. 重視する
2. 重視しない
3. どちらでもない

**Q50**

2013年4月から日本医学会の認可を受けた施設でのNIPTが開始し、約100施設で実施されてきました。  
その後、2022年7月に新しいNIPT認証制度が開始し、現在では370を超える施設でNIPTが実施できるようになっています。  
新しい認証制度に関する情報について、以下の設問へそれぞれ回答してください。  
※このアンケートを答える以前の状況としてお答えください。

1. 新しい認証制度が始まったことを知っていた
2. NIPT実施施設に「認証」・「非認証」があることを知っていた
3. NIPTを受検できる認証施設が増えたことを知っていた
1. 知っていた
2. 知らなかった

**Q51**

NIPTを受ける場合、施設選択において以下のことは重視しますか。  
※NIPTは、妊婦さんの血液から赤ちゃんの特定の染色体疾患の可能性を調べる検査です。施設の

認証制度が設けられており、特定の医療機関でのみ受検できます。実施には検査前後の遺伝カウンセリングが必須です。

1. 認証施設であること
2. 距離的に通いやすい施設であること
3. 検査費用が安いこと
4. 普段通っている施設であること
5. NIPTの実施実績があること
6. 産婦人科施設であること
7. かかりつけ医（もしくは妊婦健診を受けている産婦人科の医師）から紹介された施設であること
8. 行政機関（保健センターなど）から紹介された施設であること
9. 友人・知人から紹介された施設であること
10. 産婦人科医から話が聞けること
11. 小児科医から話が聞けること
12. 認定遺伝カウンセラーから話が聞けること
13. インターネットで予約できること
14. インターネット上の広告や口コミの内容
15. 検査前に検査の説明（遺伝カウンセリング）があること
16. 受診当日に検査を受けられること
17. 夜間や休日にも対応してもらえること
18. 検査結果の説明を対面で聞けること
19. 検査結果が郵送やメール、インターネット上で受け取れること
20. 配偶者／パートナーと一緒に話を聞く必要がないこと
21. 3つの染色体疾患（21/18/13トリソミー）以外の検査ができること
22. ホームページがわかりやすいこと

1. 重視する
2. 重視しない
3. どちらでもない

#### Q52

NIPTを受けた時期はいつですか。  
※一番最近（現在）の妊娠についてお答えください。

1. 2022年6月以前
2. 2022年7月以降
3. その他【具体的に】【FA】
4. 覚えていない・わからない

#### Q53

NIPTを受けた施設は日本医学会（日本産科婦人科学会出生前検査認証制度等運営委員会）の認証認定施設でしたか。  
認証施設かどうかは次のサイトの施設一覧でご確認ください。

1. 認証施設であった
2. 認証施設ではなかった
3. 一覧以外の施設【施設名を記入】【FA】
4. 施設名を覚えていない・答えたくない

#### Q54

出生前検査を受けて感じたこととして、以下の項目についてそれぞれ回答してください。

1. 自身で調べた検査に関する情報は不十分だった（知らない情報があった）
2. 検査前には遺伝カウンセリング（意思決定のための支援）が必要である
3. 検査を受けて安心して妊娠生活を送ることができた
4. 検査を受けたことを後ろめたいと感じた
5. 検査を受けなければよかったと後悔する感情が生じた
6. 検査は産婦人科施設で受けるべきだと思った
7. 自身の検査施設の選択について後悔している

1. そう思う
2. ややそう思う
3. どちらでもない
4. ややそう思わない
5. そう思わない

#### Q55

出生前検査で陰性以外の結果が出た経験から感じたことについて、以下の項目へそれぞれ回答してください。

1. 追加検査の手続きや不安へのサポートが行き届いていた
2. 結果をどのように解釈・判断して良いかわからずに悩んだ
3. 検査施設での検査後の説明が不十分であったことで不安が強まった
4. 結果開示以降の不安な気持ちに対するサポートが得られずに混乱した
5. 確定検査を受けるための施設選択や手続きについての説明が不十分であった
6. 検査実施施設では検査結果に対するその後の対応を行うべきだと思った
7. 確定検査の結果が出るまでの期間が特に不安が強かった

8. 確定検査まで対応できる施設で受けるべきだと思った
  9. 医療者の価値観が意思決定に影響した
- 
1. そう思う
  2. ややそう思う
  3. どちらでもない
  4. ややそう思わない
  5. そう思わない

**Q56** 上記の項目以外でその他に感じたことがある場合は、感じたことを自由にご記入ください。  
※特になければ、「特になければ」とご記入ください。

**Q57** 一番最近（現在）の妊娠において、“妊娠中に”赤ちゃんに対して指摘された症状はありましたか。  
《複数回答可》

1. 特に何も指摘されなかった
2. 体重が基準より小さかった
3. 赤ちゃんのむくみ（首の後ろや全身）を指摘された
4. 染色体疾患が指摘された【具体的に】【FA】
5. その他の疾患が指摘された【具体的に】【FA】
6. 覚えていない・分からない

**Q58** 一番最近（現在）の妊娠において、“分娩後に”赤ちゃんに対して指摘された症状はありましたか。  
《複数回答可》

1. 特に何も指摘されなかった
2. 体重が基準より小さかった
3. 治療を必要とする黄疸
4. 染色体疾患が指摘された【具体的に】【FA】
5. その他の疾患が指摘された【具体的に】【FA】
6. 覚えていない・分からない

**Q59** これまでの妊娠で、お子さんに対して指摘された生まれつきの疾患はありましたか。《複数回答可》

1. 特に何も指摘されなかった
2. 染色体疾患が指摘された【具体的に】【FA】
3. その他の疾患が指摘された【具体的に】【FA】
4. 答えたくない

**Q60** 妊娠中、検査で赤ちゃんの疾患を診断された場合、出産に向けてどのような支援を受けたいですか。

1. 医療従事者による精神的支援
  2. 見つかった疾患に関する詳しい情報提供
  3. 超音波検査による赤ちゃんの状態（合併症の有無）の確認
  4. 小児科医からの説明
  5. 赤ちゃんの病気に関連する診療科の連携による支援
  6. 妊娠中から分娩後までの切れ目ない支援（行政機関との連携）
  7. 子どもの養育や療育など育児環境に関する情報提供
  8. 出生後の医療費助成や手当など金銭面に関する情報提供
  9. 患者会についての情報提供
  10. ピアカウンセリング（同じような経験をした人同士で話せる場）
1. 受けたい
  2. 受けたくない
  3. わからない

**Q61** 妊娠中、検査で赤ちゃんの疾患を診断された場合、妊娠継続をあきらめる選択をしたときにはどのような支援を受けたいですか。

1. 見つかった疾患に関する詳しい情報提供
  2. 超音波検査の専門家による赤ちゃんの状態（合併症の有無）の確認
  3. 小児科医からの説明
  4. 医療従事者による継続的なフォローアップ（精神的支援など）
  5. 行政機関担当者による継続的なフォローアップ（精神的支援など）
  6. 専門の心理カウンセリング
  7. ピアカウンセリング（同じような経験をした人同士で話せる場）
  8. 妊娠継続をあきらめる際のスケジュールに関する情報提供
  9. 妊娠継続をあきらめる方法についての情報提供
1. 受けたい

2. 受けたくない
3. わからない

**Q62**

あなたの今、現在の気持ちによく合うと思うことを、あまり考え込まないで、選択してください。

1. 気が落ち着いている
2. 安心している
3. 緊張している
4. くよくよしている
5. 気楽だ
6. 気が転倒している
7. 何か悪いことが起こりはしないかと心配だ
8. 心が休まっている
9. 何か気がかりだ
10. 気持ちが良い
11. 自信がある
12. 神経質になっている
13. 気が落ち着かず、じっとしていられない
14. 気がピンと張り詰めている
15. くつろいだ気持ちだ
16. 満ち足りた気分だ
17. 心配がある
18. 非常に興奮して体が震えるような感じがする
19. 何か嬉しい気分だ
20. 気分が良い

1. 全く違う
2. いくらか
3. まあそうだ
4. その通りだ

**Q63**

あなたのふだんの気持ちによく合うと思うところにあまり考え込まないで、感じている通りに選択してください。

1. 気分がよい
2. 疲れやすい
3. 泣きたい気持ちになる
4. 他の人のように幸せだったと思う
5. すぐに心が決まらずチャンスを使いやすい
6. 心が休まっている
7. 落ち着いて、冷静で、あわてない
8. 問題が後から後から出てきて、どうしようもないと感じる
9. つまらないことを心配しすぎる
10. 幸せな気持ちになる
11. 物事を難しく考えてしまう
12. 自信がないと感ずる
13. 安心している
14. 危害や困難を避けて通ろうとする
15. 憂うつになる
16. 満ち足りた気分になる
17. つまらないことで頭がいっぱいになり、悩まされる
18. 何かで失敗するとひどくがっかりして、そのことが頭を離れない
19. あせらず、物事を着実に運ぶ
20. その時気になっていることを考えだすと、緊張したり、動揺したりする

1. ほとんどない
2. ときたま
3. しばしば
4. しょっちゅう